

当院における個人情報利用の目的

医療提供

- 当院での医療サービスの提供
- 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問介護ステーション、介護サービス事業者などとの連携
- 他の医療機関等からの照会への回答
- 患者様の診療のため、外部の医師等の意見、助言を求める場合
- 検体検査業務の委託、その他の業務委託
- ご家族等への病状説明

診療費請求のための事務

- 当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する業務およびその委託
- 審査支払機関へのレセプトの提出
- 審査支払機関または保険者からの照会への回答
- 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプト提出、照会への回答

当院の管理運営業務

- 会計・経理
- 医療事故等の報告
- 当該患者様の医療サービスの向上
- 入退院等の病棟管理
- その他、当院の管理運営業務に関する利用

・企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知

・医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門団体、保険会社等への相談又は届出等

・医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

・当院内において行われる医療実習への協力

・医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究

・外部審査機関への情報提供

付記

1. 上記のうちほかの医療機関などへの情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
2. お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
3. これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等をすることが可能です。

以上の各点につきましてご不明の点及び異議がある場合には、遠慮なく担当窓口(011-891-3737)へお申し付けください。また、ご本人の個人情報は原則としてご本人のお申し出により開示させていただきますが、診療録の開示に関しては別途定める開示をめぐる規定に従うものと致します。尚、以上の点に同意されない場合においても、なんら不利益が生じるものではありません。

■ご案内■

当院は予約制となっております。
初診の方も事前にご予約のうえご来院下さい。
診療受付時間(平日) 9:00～11:30
13:00～16:30
(土曜) 9:00～11:30

〒004-0041

札幌市厚別区大谷地東5丁目7-10
TEL: (011) 891-3737(代)
FAX: (011) 891-3868

- 診療科目 精神科 心療内科 内科
- 診療予約専用TEL(0120)489-892
<http://www.ohyachi-hp.or.jp/>



- 地下鉄ご利用の方は、東西線大谷地駅で下車して5番出口より徒歩約10分です。
- 北広島、南幌、恵庭・中央長沼方面からは、JRバス(長沼線)で大谷地バスターミナルまでおいで下さい。

大谷地ふれあい通信



編集/大谷地病院広報委員会
発行/重仁会 大谷地病院

2017年3月 第49号

メンタルケア講座：「認知症」

はじめまして！平成29年から大谷地病院で働きます吉形（よしかた）です。今回は認知症、特に、「家族が認知症かもしれない！どうしよう？」といった場合に何をすれば良いのかをお話しします。もしも家族の誰かに物忘れの症状が出た場合、

- ① 病院で認知症の検査を受け、治療することができれば一番良いのですが、中には「本人が病院に行きたがらない」「治療費を払えない」といったケースもあります。こうした場合は次のプランとして、
- ② お近くの「地域包括支援センター」に相談するようにします。新さっぽろ駅に近い方は、大谷地病院が協力している「介護の相談窓口」が駅ビル「デュオ2」の中にあるので、そちらも利用できます。そこで“認知症が疑わしい”ことと“病院受診ができない理由”をお話しすれば、専門スタッフが協力してくれます。

次にやることは、

- ③ 居住地域の役所に行き、事情を説明して援助を求めることです。役所にはいくつかの部門がありますが、まずは「保健福祉課」で介護保険の申請や認定調査を依頼します。認知症の進行に合わせて介護サービスの内容も変えてくれます。

お金の問題は、役所の中の「保護課」に相談して、生活保護制度の相談をしてみましょう。ただし介護保険を使う時には、どうしても事前に医師の診察を受けなければなりません。ですから受診を拒否する患者さんの場合でも、医師に往診を依頼して「介護保険の意見書」を作ってもらわなければならないのです。

幸いこの意見書は、整形外科や内科の先生でも作成してくれます。往診医の選択は、②のような事業所の職員が相談に乗ってくれます。

吉形 利貞（よしかた としさだ）先生プロフィール



平成 9年 東京医科大学卒業
平成 9～15年 東京都立松沢病院勤務
平成15～25年 横浜刑務所医務部勤務
平成26～現在 東京拘置所医務部勤務
(平成15～28年 東京都精神保健福祉センター勤務)
平成29年1月 大谷地病院勤務

- メンタルケア講座：『認知症』（吉形先生）
- 訪問リハビリについて
- 新任医師紹介：内科医 大森紅己子先生
- ペット自慢
- 当院における個人情報利用の目的



訪問リハビリについて



昨年、5月より新しい事業として訪問リハビリテーションを始めています。現在は作業療法士2名で、主に在宅・カペラ青葉・アリビオもみじ台・カペラ西岡のご入居様にご利用頂いております。

訪問リハビリテーションとは、ご自宅にスタッフが訪問をさせて頂き、生活の中で困っている事、「病院で出来た事を家でも続けたい」「介助方法はどうすればいいの?」「やりたい事があるけれど、出来るかしら」などの不安や困難な事を一緒に解決する事で、生活を豊かで安心なものになる様、関わらせて頂くサービスです。



具体的には、

- ◎関節の運動をしたり筋力をつけたりの機能訓練
- ◎歩いたり、寝起き等の基本動作訓練
- ◎実際のトイレや食事等の日常生活動作の訓練
- ◎料理や洗濯などの応用動作の訓練
- ◎信頼関係を作り、精神機能の活性化につなげる
- ◎その他趣味活動が出来る様な支援・外歩行訓練や住宅改修の相談等

その方の生活の充実に関わる事をサービスしていきます。

始まったばかりの事業ですので、他機関スタッフの方々との連携がうまく取れていないと感じる事もあるこの頃ですが、訪問リハビリテーションの知名度も上げると同時に、積極的に他機関と関わりを持ち、ご利用者様の不安や問題に取り組んでいけたらと考えております。

今後は地域の認知症をお持ちの方々と、生活にご不自由を感じてこられた方等のご利用も頂けるように働きかけていきたいと思っております。



新任医師紹介 大森紅己子先生

平成29年1月より内科で勤務させていただきます大森紅己子と申します。北海道生まれで高校・大学は札幌で学生生活を過ごしました。医師としては様々な病院で幅広く勉強してきました。

最近は治療後、安定状態に入られる患者さまの社会復帰QOL維持に興味があり、リハビリ医療の勉強もしました。年齢とともにむせこみが増えるなど食事摂取が難しくなる場合がありますが、患者さまに見合った食事姿勢や食形態を考えご提案をさせて頂いたり、年齢と共に体の痛みが出現したり等の体の不調に悩まされがちですがなるべく苦痛の軽減を図ったりなど、できる限り生活の質を維持し、生きがいを尊重するような医療を目指したいと思っております。

家庭では一児の母で、育児・家事・仕事の両立に苦労しておりますが、なんとかこなしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ペット自慢



あずき 5歳

私が具合が悪く寝ていると自分のおやつを分けてくれる優しい子です。

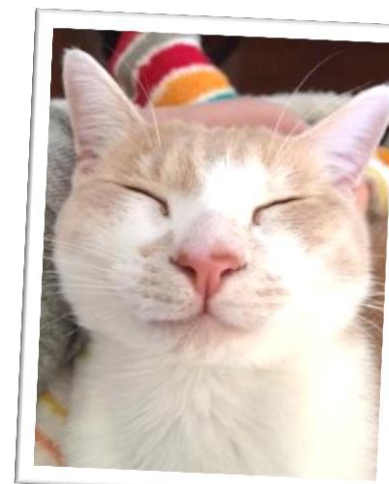
第1病棟 Tさん



大谷くん 9ヶ月

ハムスターの中では小さいはずのジャンガリアンですが、食欲旺盛でブクブクの大谷くんです。

厨房スタッフ Nさん



ニコ 2歳

いつまでも赤ちゃん!

医療相談室 Iさん